

ちくたく 地区拓

VOL.40

2024年3月11日発行
岡輝中学校区学校運営協議会 情報誌編集委員会

アクセスお待ちしています!!

QRコードで
簡単チェック!



岡輝中学校
HP



清輝小学校
HP



岡南小学校
HP



岡輝公民館
HP
(岡山市)



清輝児童
センターHP
(岡山市)



福祉交流
プラザ岡輝HP
(岡山市)

古きをたずね …



東中央町町内会会長
岡輝中学校区
学校運営協議会会長

高柳 光成

私の住む東中央町には、2つの看板が光乗院の境内に並んで立っている。いずれも岡山市が設置したものである。(写真参照)

1つは、「岡山空襲による被災建築物説明板」であり、もう1つは、「岡山歴史散歩」の看板である。前者の看板は、昭和20年6月29日未明の岡山空襲の激しさと焼夷弾の猛威を伝えるもので、平成22年に設置されている。後者の看板は、東中央町は江戸時代「大工町」と呼ばれていたというもので、令和5年に設置されている。「大工町」から「東中央町」へ住居表示が変わったのは、昭和45年10月である。「大工町」という住居表示がなくなって、50年以上が経っている。世の中の大変革の中、忘れてはならないことへも思いを巡らせたものである。

大雲寺交差点の電車通り南側、一筋東に入った通りが東中央町(旧大工町)です。通りがかりの節は、ぜひ2つの看板を見に立ち寄ってください。



左の看板が「岡山歴史散歩」のもので、
右の看板が「岡山空襲による被災建築物説明板」です。

学校園運営に参加してみませんか 文責 服部道明

募集

岡輝中学校区の学校園は、全国に先がけ、平成14年度～16年度に文部科学省から「新しいタイプの学校運営の在り方に関する実践研究」の指定を受けました。そして、研究の成果をふまえて平成17年度、岡山市の「地域協働学校」の第1号に指定され、コミュニティ・スクールを全国に広めるための取組を通して、全国の中心的役割を果たしてきました。

岡輝中学校区の「シニアスクール」「協同学習」「つながれ岡輝」などの活動は、県内はもとより全国的にも注目を集め、これまで多くの視察を受けるなど、注目を集めてきました。こうした取組を継続するためには、ご意見やご提言をいただける地域の人材が必要です。つきましてはこのたび、令和6年度の組織づくりのために、地域から学校運営に参画していただける方を公募させていただきます。

応募資格

地域住民の皆様から広く募集します。岡輝中学校区に居住されておられる方、または、お勤めや通学をされている方なら、どなたでも応募することができます。興味や意欲のある方はぜひ、下記の応募要項によりご応募ください。

なお、清輝小学校、岡南小学校、岡輝中学校の各PTAからは、代表者1名が委員となっておりますが、保護者の方でも、地域住民として応募していただくことは可能です。

応募要項

① 応募書類

- ア) 氏名・年齢・生年月日・現住所・電話番号・職歴(過去の地域活動やPTA活動の経歴)などを記述したもの(様式自由)
- イ) 作文「私の思い」(応募の動機や取り組みたいことを400字詰め原稿用紙1～2枚程度にまとめたもの)

② 提出先 〒700-0867 岡山市北区岡町12-17
岡輝中学校内「岡輝中学校区学校運営協議会」宛

③ 締め切り日 令和6年4月15日(月)

④ 問い合わせ先 事務局：岡輝中学校内
TEL. (086) 224-0358

応募後の動き

応募された方は、岡輝中学校区学校運営協議会(以下「学運協」という)の役員会で検討し、推薦されると学運協の委員に選出されます。

選出された方は、学運協の地域部会に所属し、令和6年6月に開催される新委員による学運協から、正式にご参加いただきます。

ヘルメットは命の綱

マイクロメイト岡山株式会社 代表取締役
NPO 安全と安心 心のまなびば 副理事長
木村 憲從

皆さんは自転車に乗るとき、ヘルメットをかぶっていますか？

今から10年前の2014年、四国松山市のある家族で悲しくつらい交通事故が起きました。それは、渡邊明様ご家族の長男、高校生の大地君でした。

「息子がヘルメットをかぶっていたら助かったかもしれない。」そう思ったお父さんは、県内の高校を巡って、ヘルメット着用の呼びかけを繰り返し行い、愛媛県では『高校生のヘルメット着用が義務化』されました。運動の成果が実り、愛媛県は高校生全員がヘルメットを着用しての自転車通学を実現し、全国1位の着用率です。

子供も小学生も中学生も高校生も大人も、自転車に乗る全員がヘルメットをかぶれば、どれだけ安心と安全度が増すでしょうか。そんな願いを込めて、着用に向けて一歩でも前進させようと考え、清輝小学校と岡南小学校の6年生全員に、ヘルメットのプレゼントを考えつきました。押し付けではなく、一人一人がこれをかぶりたいと思うものを選べば、必ずやきっとかぶってくれると信じて、贈呈式当日は各自が選んだヘル



木村代表取締役挨拶

メットをかぶっていました。先日、親しい仲間が自転車に乗っている時、車との事故で転倒し頭を打つということがありました。確認すると、ヘルメットは打ったところがへこんでいたそうです。もしヘルメットをかぶっていなかったらどうなっていたでしょう。考えただけでもゾッとします。「ヘルメットが頭を守ってくれた。」そう思えて涙が浮かび、「神様有難う。」と感謝し、ヘルメットの効果を実感したとのことです。

あなたも私も、いつ事故に遭うか、だれも予測はできません。自転車に乗れば危険度は増し、転倒するリスクは大きく跳ね上がります。特に転倒すれば頭を打つ確率が一番高く、それを守るのは「ヘルメット」しかありません。

命を守るヘルメットを自転車に乗るときは地域の皆がかぶり、無事故を誓い合っって子供達の笑顔と共に安全に過ごしましょう。

命を守るヘルメットを自転車に乗るときは地域の皆がかぶり、無事故を誓い合っって子供達の笑顔と共に安全に過ごしましょう。



スイカによるヘルメット効果実験



自転車シミュレーター

岡輝学区の地域防災について

岡輝ケアカフェ (医)佐藤医院 圓山 典洋

はじめに、私たちは、岡輝中学校区にある医療や福祉の事業所で働く専門職が集まり、主に高齢者の地域課題を解決するために立ち上げたボランティア団体です。

普段、私たちが支援している要配慮者と呼ばれる、何らかのサポートが必要な高齢や障がいのある方たちを、災害時にどのように安全を確保するかという課題を解決するために、2019年に「防災ワークショップ」

を3回にわたり開催しました。そして今年度、実際に要配慮者の避難を、実践を踏まえて取り組む活動として「みんながつながる企画 岡輝災害時要配慮者避難シミュレーションプロジェクト」を立ち上げ、岡山市危機管理室の協力のもと、自主防災組織や福祉避難所の現状についてのお話を聞いたり、HUG訓練を通して避難所運営を学び、そして、岡輝公民館を実際の避難場所として想定した「避難所設営シミュレーション訓練」を開催しました。



避難所設営シミュレーション訓練

新年を迎えて早々に能登半島で大規模な地震、津波が起り、思いがけない場所で、いつもは穏やかに過ごしているタイミングで突然やってくる災害は、もはや他人事ではなくなってきています。来年度も引き続きこのプロジェクトを開催し、岡輝中学校区の地域防災について、これからも皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

学区・地域 応援隊！

小中学生の家庭学習支援に取り組む

岡輝公民館 館長 赤木 茂

岡輝公民館では、教育委員会生涯学習課と共催で、小中学生の家庭学習を支援する取り組みを行っています。今年度も夏休み3日間と冬休み2日間、公民館を会場として「Kパンみらい塾」という学習会を行いました。

この学習会には、市内の大学生が学習支援ボランティアとして参加しており、今年は夏休み毎日4名、冬休みも毎日4名の学生が参加しました。(岡輝中 OG1名も参加してくれていました。)また今年の冬休みは、岡山南高校書道部員の皆さんにお手伝いいただき「書初め」の支援もお願いしました。

今年の夏休みはたいへんな猛暑でしたが、延べ17名の小中学生が参加し、夏休みの宿題や受験勉強に取り組みました。冷房が効いた部屋で、大学生といっしょに学ぶことで、宿題もはかどっていたように感じられました。

冬休みの会では、延べ21名の小中学生が

参加しました。特に「書初め」には14名が参加し、高校生のアドバイスをもらいながら熱心に取り組まれました。2時間という短い時間でしたが、集中して取り組むことでみるみるうちに上達し、最後には自信作が出来上がった様子で、笑顔と満足感いっぱい公民館を後にする小学生の姿がみられました。

学習する場所を変えたり大学生に見守ってもらえることで、お家では勉強しづらい時、わからなくてペースが上がらない時に役立つかもしれません。6年度も8月と12月に「Kパンみらい塾」を開催予定です。どうぞふるって参加してください。



岡山南高校書道部員の皆さんと「書初め」をしました

NPO法人あかねの取り組みについて

特定非営利活動法人あかね 代表理事 中山 遼

みなさま、こんにちは。このたび岡輝中学校区に移転して参りましたNPO法人あかね代表理事の中山と申します。これからの地域での活動に心より期待しております。

当NPO法人は2001年、不登校をテーマにした映画『あかね色の空をみたよ』の上映を機に設立されました。不登校やひきこもりの子どもと保護者に対し、居場所の提供や訪問支援、オンライン支援など、個々のニーズに合わせた多様な支援を行っています。

現在は居場所として平日の4日間、12時から16時半の間、当施設を開放。週1回利用の子どもも、毎日来ている子どももいます。訪問支援は家庭訪問での支援や学校への同行、リモート支援はリモートでの相談や学習支援など、その子に応じた支援をしています。福祉や教員の有資格者がサポーターに登録して下さっているため、専門分野からのサポートをお願いする場合があります。学習支援を行う場合はタブレットなどのICT教材やアナログ教材を用いて、本人に合った形で学習支援をしています。

近年、全国の不登校児童生徒数は大幅に増加を続けており、昨年は過去最多の30万人に迫る約29万

9,000人に達しました。岡山県内の長期欠席者数は前年より1,113人増え8,140人に、岡山市内は365人増え3,163人となりました。子どもの数が減っているにも関わらず、不登校の人数は増え続けるという状態がすでに10年続いています。

この背景には、不登校に対する社会の理解不足があると言えます。昨年、東近江市長の不適切な発言が報じられたこともその一例です。しかし、このような風潮に変化の兆しも出てきています。こども施策の方針である「こども大綱」が12月22日に閣議決定されました。これで何が変わったかという点、これまで子ども・若者はあくまでも「支援、保護の対象」であり、「権利の主体」になっていませんでした。これがこども大綱により、子どもや若者が権利の主体として明確に位置付けられ、自己決定権や社会への影響力を与えられるようになりました。

不登校への支援に正解はありません。当NPO法人は、社会の変化や個々の状況に対応し、最適な支援方法を求めてまいります。今後とも地域の皆様の温かいご理解とご支援をよろしく願い申し上げます。



友だちと、地域の人と、先生と「いっしょに」公・私立学校園・2023年度後期の取り組み

入試対策講座

岡輝中学校

12月18日(月)、岡山県立岡山南高等学校の向井副校長先生をお迎えして、入試に向けた面接対策講座が開かれました。向井先生は商業科の先生で、入試対策はもちろん、就職試験対策の面接指導にも携わってこられた方です。社会での常識やマナーについても、その根拠と共にご指導くださいました。

豊かな体験の場「ビオトープ」

岡南小学校

岡南小学校の宝「ビオトープ」は、年間を通して生活科や総合的な学習などの学習の場となり、ビオトープ委員会の活動の場となり、休憩時間には子どもたちが憩う場となっています。ビオトープを育む会の方を中心に、地域の方に支えられて20年の歴史を数え、今日に至っています。

12月2日(土)に、第2回ビオトープ教室が開かれました。ビオトープの田んぼで子どもたちが田植え、稲刈りをした稲から、昔の足踏み脱穀機、とうみを使い、粃にする体験をしました。後日PTA役員の方が粃搗り、精米をしてくださったので、ご飯を炊いて子どもたちがおにぎりをにぎって食べました。

最後に、久々にお餅つきをしました。栄養改善協議会の皆様をはじめとした地域の皆様、PTA、保護者の皆様等多くの方々のご尽力、ご協力でご貴重な体験活動ができました。

「ビオトープ教室に参加して」

まずビオトープの田んぼで取れた稲をお米にする体験をしました。昔の人の苦勞が少し分かった気がしました。その後、おもちつきをしました。地域の方といろいろ話をしながら体験できて、とても楽しかったです。おもちはとてもおいしかったです。特にしょうゆ味がおいしかったです。またあったら参加したいです。

(6年 風早 笑也)



冬の遊びも楽しいね

岡南認定こども園

冬の間も子ども達は元気いっぱい。気温が下がりそうな日は前日にカップに水を入れて置き、登園すると「今日は氷ができていかな」と言ってワクワクしながら確認しに行っていました。氷ができた日には、「やったー!」「カチコチだ見てみて!」「触ったら手が痛いよ」と大喜び。水が多いカップは氷になっていないことに気付き、「もっと(水を)少なくしたらいいんじゃない?」と言いながら、子ども達なりに考えて試しています。

5歳児は岡南小学校の校庭へ凧揚げに行きました。凧を作る時から凧のうたを歌い、「雲まで届かな?」「飛行機まで届いたらどうしよう」ととても楽しみにしていました。当日は糸がからまったり、木にひっかかったりとハプニングもありましたが、空に上がる凧を見て「生きてる怪獣みたい」というつぶやきも聞かれ、楽しい経験ができました。

小さいクラスの子も手回しゴマを回そうと一生懸命で、何回も繰り返すうちに少しずつ回せるようになってきています。色がついたコマがくるくる回るところを見て「コマの色が変わった」と色の変化にも気付き始めました。うまく回せない友達を見て「回してあげるよ」と回す姿に友達への優しさを感じられ、子ども達の成長を嬉しく思いました。



自転車のヘルメットをありがとう! 清輝小学校

令和6年1月18日、学区内に本社のあるマイクロメイト岡山株式会社の木村社長さんから、清輝小学校6年生全員へ自転車用ヘルメットをプレゼントしていただきました。
“ヘルメットを着用することで頭部を守ることができる”という
スイカを使った体験は、子どもたちの心に響いたようです。木村さんのお話も6年生たちは真剣に聴いていました。(関連記事は2ページを参照下さい。)

清輝小児童お礼状より感想抜粋

- ◆今までは、自転車に乗るとき、調節の仕方が分からなかったのでヘルメットをかぶっていませんでした。でも、新しいヘルメットは調節しやすいのでうれしいです。中学生になっても自転車に乗る時、大切に使います。
- ◆いただいたヘルメットは大きさを調節できるので安全だと思いました。このヘルメットがあれば、自転車での通学や、遊びに行くとき使えようと思います。
- ◆とても気に入ったので贈呈式の後ヘルメットを着けたまま帰っていたら、早速壁に頭をぶつけましたが、ヘルメットが守ってくれました。
- ◆スイカの落下実験で、改めてヘルメットの大切さを実感しました。ヘルメットなしで事故にあうと命に係わると感じました。スイカをわざわざ沖縄から取り寄せてくださり、ありがとうございました。
- ◆自転車シミュレーターで、道路が危険なところだと知りました。
- ◆中学校では、自転車を使うことが増えると思うので、いただいたヘルメットを使わせていただきます。
- ◆落下実験で、大切な頭を守るためにはヘルメットが必要だということが分かりました。
- ◆自転車シミュレーターで、友だちが車にひかれるところを見て、これからはちゃんと止まろうと思いました。
- ◆落下実験はヘルメットの大切さがわかって印象に残りました。
- ◆いただいたヘルメットは、中学生、高校生になっても大事に使っていきます。
- ◆命を大切に、友だちをたくさん作り、部活や勉強をがんばります。ヘルメットありがとうございました。

命のフェスタ参観日

清輝保育園

今年で清輝保育園は創立70周年。清輝小学校の体育館をお借りして『70周年記念 命のフェスタ参観日』をしました。ふれあい遊びでは保護者の膝の上で揺られ「バスに乗って」をしたり、園で踊っている「ラーメン体操」をしたりと親子で温かいふれあいの時間となりました。

そのあとは、『人形劇団たんぽぽぐみ』による人形劇を見ました。歌や動く人形に魅了され、自然と身体が動き、笑顔で会場が包まれました。最後は、岡輝中学校区で取り組んでいる『命のフェスタ』について話をしました。「命ってなんだと思う?」と聞くと「赤ちゃんが生まれること」「大切なもの」と答える姿もあり、命の大切さを考えるよい機会となったように思います。年長児が歌ってくれた「まあいいのち」は、改めて命の大切さに気づかされるような心に響くものがありました。親子で一緒に楽しみ、心がホッと温かくなる参観日となりました。



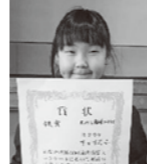
輝いてるね! がんばっているひとたち

清輝小

・**子ども夢二新聞**
〈館長賞〉2年 浅越 湊太さん
〈優秀賞〉5年 浅越 響太さん



・**読書感想文コンクール**
◀〈銀賞〉2年 下田万莉子さん



・**税に関する絵葉書コンクール**
〈学校賞〉6年生のみなさん ▶



・**岡山県児童陸上競技大会**
男子1000メートル
◀〈第2位〉6年 中村 曹獅さん



・**久世新春ロードレース大会**
小学生高学年男子の部
〈第1位〉6年 中村 曹獅さん
〈第2位〉4年 中村 匠さん ▶



・**岡山リサイクル工作コンクール**
◀〈佳作〉6年 岡 菜々美さん



・**JA共済岡山県小中学生**
書道コンクール
〈入選〉2年 濱田 英祐さん
〈入選〉4年 山本 奈緒さん ▶



・**岡山中央警察署 善行少年表彰**
5年 畑 向日葵さん
5年 駿河 和瑚さん



・**岡山市愛の泉善行賞**
団体賞 5年生のみなさん ▶



「中央警察署善行少年表彰」と「愛の泉善行賞」は、「特別な教科道徳」で学習する中で、自分たちができることは何か考え、学区内の公園の清掃に自主的に継続して取り組んだことが評価されました。

・**公益財団法人 日本学校保健会より**
令和5年度 全国健康づくり推進学校
◀優良校として表彰されました。



頑張りました!! 吹奏楽部 岡南小

1月28日 に岡南市民会館で開催された第9回ウィンターコンサートに岡南小学校吹奏楽部の皆さんが参加しました。日頃の練習の成果を存分に発揮して、大きな会場、大勢の観客に臆することなく、「プロローグマジスティア」「宝島」の2曲を堂々と演奏しました。



岡南小

・**中四国九州フィギアスケート選手権大会**
ノービスB女子 〈第1位〉
全岡山フィギアスケート選手権大会
ノービスB女子 〈第1位〉
4年 林 芽彩菜さん



・**岡山市児童生徒**
発明くふう展
作品名 みじんカッター
5年 道前 晃士さん



・**丸亀市空手道錬成大会**
組手小4男子の部
〈第3位〉4年 藪野 登龍さん



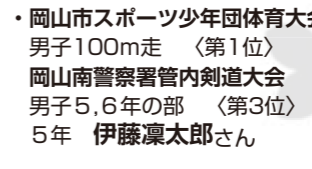
・**岡山市民体育大会**
小学校5,6年男女400mリレー 〈第1位〉
6年 大本 悠誠さん 前田 仁美さん
5年 伊藤凜太郎さん 田中ゆいかさん



・**岡山市スポーツ少年団**
男子100m走 〈第1位〉
岡山南警察署管内剣道大会
男子5,6年の部 〈第3位〉
5年 伊藤凜太郎さん



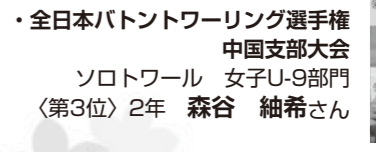
・**中国・四国(U10)**
小学生アイスホッケー選手権大会
〈優勝〉
4年 田村 陽向さん
2年 安藤 諒さん



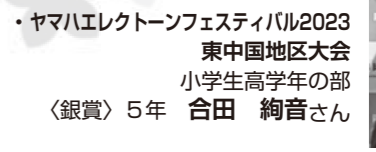
・**中国四国九州ジュニアアイスホッケー広島大会**
小学校の部 〈第3位〉 岡山ブルーインズ
6年 田村健太郎さん 前田 雄一さん
4年 田村 陽向さん



・**全日本バトントワーリング選手権**
中国支部大会
ソロトワール 女子U-9部門
〈第3位〉2年 森谷 紬希さん



・**ヤマハエレクトーンフェスティバル2023**
東中国地区大会
小学生高学年の部
〈銀賞〉5年 合田 絢音さん



ハートふれんず

二年生の感想

みどりの林檎 岡輝中

10月28日(土)、「みどりの林檎」が開催されました。この行事は、「命の尊さ・大切さ」について考える取り組みとして、2000年から継続している行事です。開会行事において、この行事の成り立ちや歴史について復習した後、1年生は白杖、点字、手話体験による「障がい者理解」、2年生はマイクロメイト岡山による「交通シミュレーション」、3年生は「防災教室」の体験学習に取り組み、安全や安心について学びました。

二年生の感想

自分が見たことのない標識や知らなかった交通ルールがまだ、たくさんあることを知って、全然交通安全のことについて学べてなかったんだと改めて感じて、反省した。今日こんな風にみんなと一緒に新しいことを学べてよかったと思った。



三年生の感想

自分がもし災害に遭ったら、絶対にパニックになるし落ち着けないと思うけど、自分はもちろん、周りの人のことも考えて行動できるように普段から意識しておきたい。新聞紙で皿やスリッパを作るのはすごく難しかった。テントやベッドは組立がとても簡単だった。いざ災害が起きたときにうまく対処するためにも、訓練に参加することは大事！よい経験になりました。

清輝小 岡山市教育功労賞を受賞!

河野佑太教諭

体育的活動及び学校保健の推進や、子ども達が楽しく活動できる授業づくりに力を注ぎ、岡山市の教育に大きく貢献したことが認められました。



受賞コメント 子どものころから運動が大好きで、運動することの楽しさを伝えたいという想いで子ども達と関わってきました。多くの子ども達や先生方との出会いの中で、教師として大切な心構えを学び、この度の教育功労賞につながったのではないかと思います。支えてくださった清輝小学校職員の皆様や温かく見守ってくださった地域・保護者の方々への感謝の心を忘れずに、これからも子ども達のために努力し続けたいと思います。

清輝っ子 辰年の願い事・がんばること

- 小学校の漢字が全部かけるようになりたいです。
- 自分らしく新しい学校に行けますように。
- みんなを笑顔にできるやさしい人になりたいです。
- トランペットが上手になりますように。
- 野菜が食べられるようになりたい。
- 今年の私は正直でいたいです。 ○温かい人になります。
- テストで90点以上取れるように先生の話をよく聞いて勉強をがんばる。
- サッカーが上手になりたい。 ○今年も健康でいられますように。
- 一年間友だちと仲良くすごせますように。

岡南小 たくさんの学生ボランティア (岡南小PTAバザー)

10月21日(土)に、岡南小学校でPTA主催のバザー「岡南きらり☆まつり」を開催しました。300人を越える子ども達、保護者や地域の方が来て下さり、子ども達のアンケートでも大好評でした。学区内の高校・大学にお手伝いを募集したところ、岡山南高校から21人、吉備国際大学から8人の計29人もの学生ボランティアが参加してくれ、大変助かりました。焼き鳥やジュースづくり、子どもコーナー等で大活躍でした。お兄さんお姉さんにやさしく接してもらって良い経験だったと思います。寒い中、本当にありがとうございました。

学校運営協議会委員 岡南小学校 PTA 副会長 市議会議員 田中のぞみ

岡輝中 令和5年度岡山市PTA新聞コンクール (主催:市PTA協議会・市教委)

岡輝中学校 PTA 新聞『岡輝61号』 岡山市PTA協議会長賞を受賞!

岡輝61号は「子どもも大人も読みたいくなる新聞!」をテーマに制作しました。輝かしい賞をいただき、広報委員一同大変喜んでおります。先生方を筆頭にPTAや地域の方々のお力添えのおかげです。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



図書委員会 「おはなし訪問」

1・2年生の図書委員が、12月18日(月)に清輝小学校へ、20日(水)に岡南小学校へ「おはなし訪問」に行ってきました。小学生に楽しんでもらえるよう、しっかり準備と練習をしてきました。当日は、絵本のみみきかせだけでなく、先生方も演奏に加わり、♪サンタが街にやってくる、♪赤鼻のトナカイの合唱等を行いました。笑顔あふれる楽しい会となりました。

第15回 つながれ岡輝! 音楽と踊りのフェスティバル 2024年3月2日(土) 10:00~11:40

- ① 歌「岡山シニアスクール愛唱歌」「いのちの歌」
- ② 踊り「僕のおひさまパワー」「ジャンボリーミッキー」
- ③ 保育発表「みんなであうたっておどろう!」
- ④ ダンス「スーパー清輝ッズ参上!」
- ⑤ 国際交流「いろんな国の文化を知ろう!」
- ⑥ 吹奏楽演奏「光り輝け!!音楽の玉手箱」



「第15回つながれ岡輝! ~音楽と踊りのフェスティバル 心を結ぶ、幸福のハーモニー~」が3月2日(土)、岡山南高校の体育館をお借りして開催されました。コロナ禍を経て実に5年ぶりの通常開催ということで、実行委員会にて入念な事前準備を行い、当日を迎えました。プログラムはシニアスクールのみなさんによる美しい歌声の合唱に始まり、からたち・清輝・土の子・富田の4つの保育園と岡南認定こども園の園児によるかわいい踊り、さらには岡山南高生活創造科による劇やリズム体操などの保育発表と続き、小さいお子さんも一緒に体を動かして楽しみました。清輝小学校の3・4年生はアイドルのようなノリノリのダンスを披露してくれました。昨年からの参加の吉備国際大学外国語学部のみなさんはいろんな国の民族衣装を披露してくださり、様々な国の文化に触れることができた時間となりました。

そして、プログラムの最後は吹奏楽の共演です。岡南小学校と岡輝中学校の合同演奏の後は岡山南高吹奏楽部も加わっての3校での合同演奏。総勢100名を超える演奏はものすごく迫力があり、会場全体がとても盛り上がりました。

司会の岡輝中学校2年生伊藤心結さんと、昨 生渡邊晴香さんの上手な進行のおかげで、あっという間の90分が過ぎました。

最後はコロナ前の恒例だった「ふるさと」を吹奏楽部の演奏にのせて会場全員で歌い、楽しい時間もあっという間に過ぎ閉会となりました。

久しぶりの通常開催にあたり苦労しながらもご準備や運営にかかわっていただいた皆様、演奏などでご出演いただいた皆様、ご来場くださった皆様、さらには多くの地域の皆様にかかわっていただき、つながれ岡輝を今年も開催することができました。会場の提供・準備をしてくださった岡山南高校の皆様、我々の手が足りないところをうまく補ってくださった吉備国際大学のスーパーボランティアサークルの皆様にも心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。来年の「つながれ岡輝」もお楽しみに!

つながれ岡輝実行委員会 事務局 鈴木祥成

吉備国際大学 ボランティアチーム&民族衣装チーム





岡山で生まれた
私たちが育てた

シニアスクール

特定非営利活動(NPO)法人

子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクールは、 人との関わりと、もっと学び続けたいと思っている 元気なシニアの皆さんを募集しています。

20年以上に岡輝学区で続けられてきたシニアスクールが、大きく変わります。
令和6年度より市立清輝小学校の清輝教室に一本化されます。
岡輝学区の皆さん!全国唯一の取り組みにぜひ参加してみませんか?

- 支え合い、話し合える新しい友だちができる!
- 約30名のベテラン講師により、楽しい授業が展開されます!
- 規則正しく、目的のあるせいかつができる!
- 「老いて学ぶ」ことの喜びが実感できる!
- 子どもたちと共に学び、自分たちの経験を伝える事ができる!
- 「学び直し!」でフレイル予防と認知症予防ができる!

岡山市・
岡山市教育委員会から
後援されました!

シニアスクールは、子どもたちが、人生の先輩の様々な生き方や考えに
触れることができる素晴らしい取り組みです。



岡山市長 大森 雅夫

人生100年時代といわれる今日、高齢者を含む誰もが生涯を通じて健康で、生きがいを持ち、安心して暮らせる社会の実現が求められています。

「子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール」は、子どもたちや地域の方々との多世代交流・共生の場として、全国的にも注目されている岡山市が誇る取組の一つです。そして、その取組は世界中で取り組まれているSDGs(持続可能な開発目標)の掲げる「誰一人取り残すことのない持続可能な社会の実現」へとつながっています。

多くの向上心のある高齢者の方々に、シニアスクールにご参加いただき、新たな出逢いや学びを広げつつ、これまでに培ってきた豊かな知識・経験を活かし、地域社会の担い手としてぜひ活躍いただきたいと思います。

生徒募集中!! いつでも入学できます! お気軽にお問い合わせを!

シニアスクール設置場所

- 岡山市立清輝小学校内... 岡山市北区新道1

講師について

- 各教科3~4名のベテラン講師陣

受講経費 (給食費・遠足代金別途)

- 週3日コース ¥5,000/月 (8月を除く年11回納入)
- 週2日コース ¥4,000/月 (8月を除く年11回納入)
- 週1日コース ¥3,000/月 (8月を除く年11回納入)

授業について

- 【週3日コース】(月・水・金)
- 【週2日コース】(月・水・金の中から2日)
- 【週1日コース】(月・水・金の中から1日)
- 授業時間... 原則として午前中4時間(金曜日については給食実施を予定しています。)
- 履修科目... 国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・英語・茶道・時事問題等
- 学区内の保育園との交流(保育支援)あり
- 子どもたちとの交流を目的としたもの... 交流会・文化祭・運動会・総合学習
- 研修旅行・遠足の実施(実費)
- 教育問題、時事問題や健康についての市民公開講座あり



特定非営利活動(NPO)法人

子どもたちと共に学ぶ教室 シニアスクール

[シニアスクール事務局]

〒700-0867 岡山市北区岡町12-17
(岡輝中学校内)

TEL. (086) 232-0056

NPO法人
子どもたち
と共に学ぶ教室
シニアスクール
公式サイト
https://seniorschool.website/